※令和４年度以降入学生用

学校番号	402

令和８年度　家庭科

教科	家庭	科目	生活文化	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	なし						
副教材等	なし						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

家庭基礎で学んだことをさらに発展させた内容を学びます。自分が豊かに生きていくために必要な実践的な生活能力を身につけましょう。そして生活や社会の中での問題や課題を見つけ、実習を通して解決策を探っていきましょう。
・実習を中心に知識や技能を習得し、さらなる理解を促進します。
・グループ学習などで対話を通じて深い学びを実感しましょう。

2　学習の到達目標

（１）人間の生涯にわたる発達と生活の営みを総合的に捉え，衣生活食生活保育を中心に，生活を主体的に営むために科学的な理解を深めるとともに，それらに係る技能を身に付ける。
（２）家庭や地域及び社会における生活の中から問題を見いだして課題を設定，解決策を構想・実践，考察するなど，生涯を見通して生活の課題を解決する力を身につける。
（３）様々な人々と協働し，地域社会に参画しようとするとともに，生活文化を継承し，自分や家庭，地域の生活を主体的に創造し、実践できる力を身につける。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	保育、衣生活、食生活に関する家庭生活に必要な科学的な理解やそれに関する技能を身につける。	生涯を見通して，家庭や地域及び社会における生活の中から問題を見いだして課題を設定し，課題を解決する力を身につけている。	学んだ技術を家庭生活に取り入れ、問題を解決していこうとする実践的な態度を養う。自分や家庭，地域の生活を創造し，実践しようとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
4 月 5 月 6 月	子 ど も の 生 活	子どもの成長 子どもの遊び 絵本を知る 絵本製作	a:子どもの心身の発達や子どもの生活についての知識を身につけている。 b:子どもの心身の発達、現在の子どもを取り巻く状況や子育ての環境について課題を見つけ、解決への考えをまとめることができる。 c:子どものための絵本づくりなどの実践活動に積極的に参加し、子どもの発達や生活に興味関心を持とうとしている。	授業プリント 実習作品 小テスト	授業プリント レポート 小テスト	授業プリント レポート
7 月 8 月 9 月 10 月	食生活を考える	日本の食文化 調理実習 ・洋食料理 ・中華料理 ・お弁当製作 ・季節の料理 献立作成 栄養価計算	a:・各地の食生活の違いについて理解するとともに、日本の食文化の特徴について理解できている。 ・調理実習を通して日常の食事作りに必要な調理技術を身につけ、献立作成から後片付けまでの一連の流れを計画し実践できる。 b:食品の特性と調理との関係において、科学的な思考を身につけ、食品選択、栄養計算や献立作成などから課題を解決する力を身につける。 c:・食文化や自分自身の食生活について関心を持つとともに自分や家族の食生活について意欲的に改善向上に努めようとしている。 ・調理実習においては積極的に参加し、取り組もうとしている。	授業プリント 実習レポート 小テスト	授業プリント レポート 小テスト	授業プリント レポート
11 月 12 月 1 月	衣生活を考える	ブックカバー製作 絞り染め 刺し子刺しゅう 持続可能な衣生活	a:ミシン縫い、手縫いの技術を身につけ、刺しゅうや染色などの衣文化について理解する。 b:刺しゅうや染色において自分らしさを表現できる。 現在の衣生活を取り巻く状況に	授業プリント 小テスト 実習レポート 実習作品	授業プリント レポート 小テスト	授業プリント レポート 実習作品

※令和４年度以降入学生用

2 月 3 月			ついて、自分の衣生活を振り返りながら課題を導き出し解決する力を身につけている。 c:衣生活の文化や自分の衣生活を取り巻く状況について関心を持ち、衣生活の改善向上に積極的に取り組もうとする。 被覆実習において製作活動に意欲的に取り組んでいる。			

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度